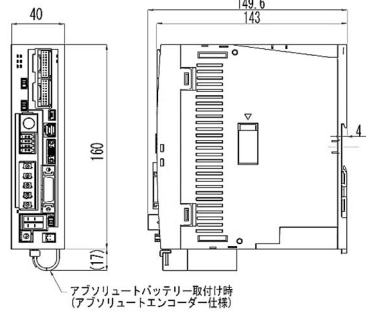


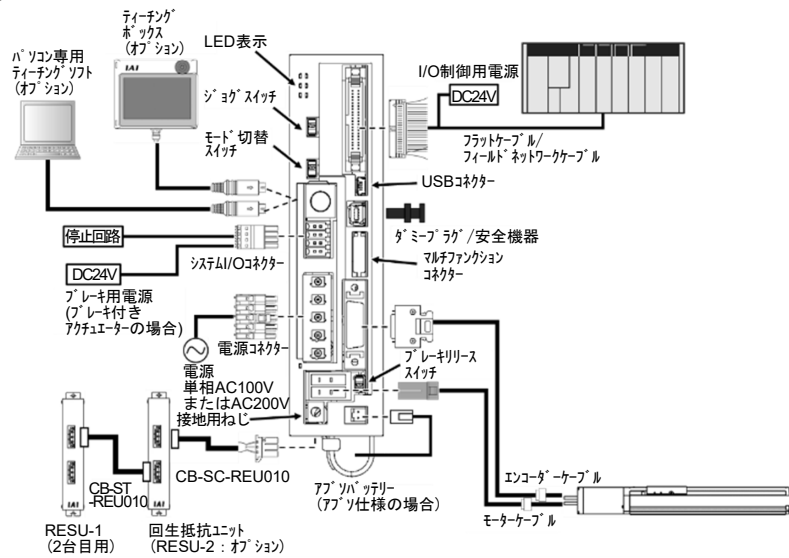
外形寸法図



配線図

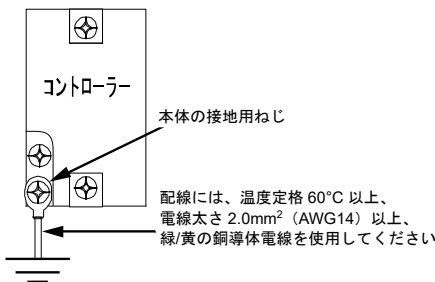
R-Unit 接続仕様は、[R-Unit システム取扱説明書 (MJ0384)] を参照してください。

●標準



設置およびノイズ対策

1. ノイズ対策用接地 (フレームグラウンド)



7-スターミナル D種接地工事 (旧第三種接地: 接地抵抗 100Ω 以下)

2. 配線方法に関する諸注意

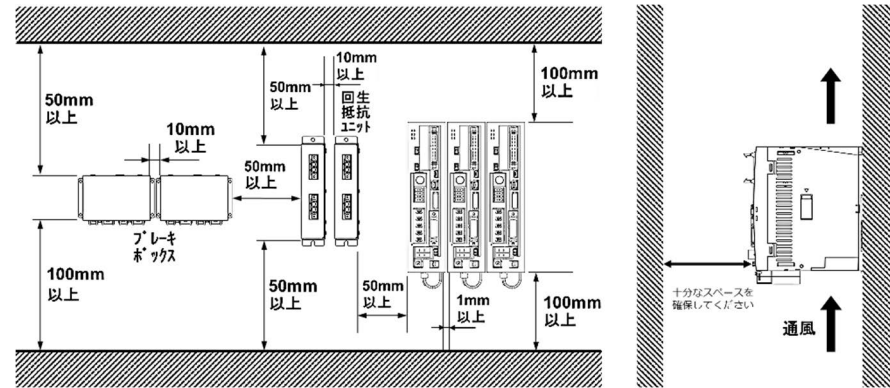
- DC24V 電源の配線は、ツイストしてください。
- 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

3. ノイズ発生源およびノイズ防止

- 同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。
- ノイズ発生源の対策例を示します。
- AC リライバルブ・マグネットスイッチ・リレー
[処置] コイルと並列にノイズキラーを取付けます。
 - DC リライバルブ・マグネットスイッチ・リレー
[処置] コイルと平行にダイオードを取付けます。DC リレーは、ダイオード内蔵型をご使用ください。

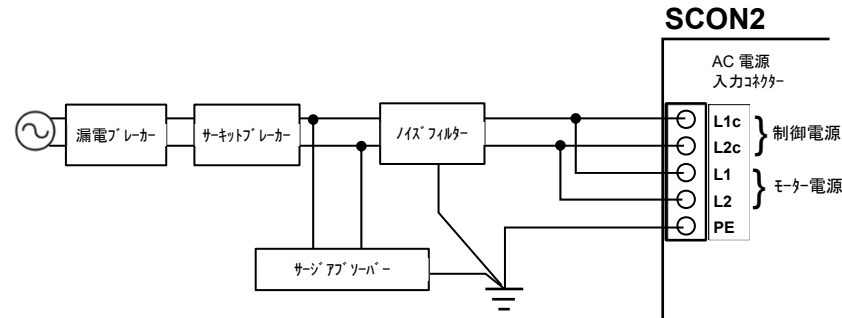
4. 放熱および取付けについて

制御箱の大きさ、コントローラの配置および冷却などを考慮して、コントローラの周囲温度が 40°C 以下となるように設計・製作を行ってください。製品をビス固定する場合は、M4×10mm 以上のビスを使用してください。



電源・非常停止回路

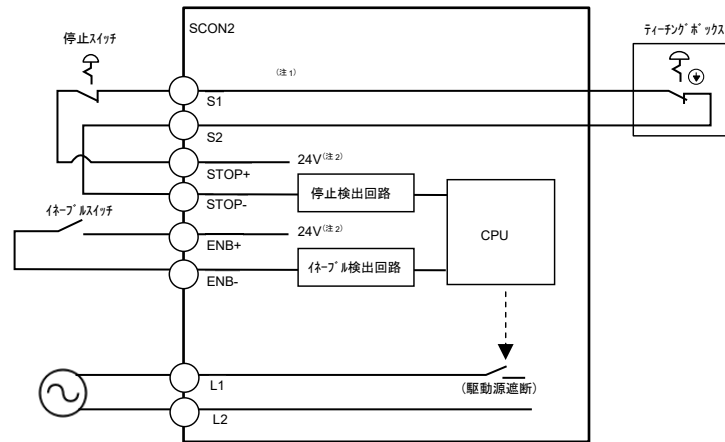
●電源の配線 (お客様で用意してください)



消費電力は、接続するアクチュエータなどにより異なります。仕様に適合したサーキットブレーカーを選定してください。[基本仕様]参照
漏電ブレーカーを設ける場合は、火災の保護、人間の保護などの目的を明確にして選定する必要があります。漏電ブレーカーは“高調波対応型”を使用してください。また設定箇所で漏れ電流の測定を行ってください。ノイズフィルター、サージアブソーバの推奨品の型式は、取扱説明書を参照してください。

●非常停止入力の配線

お客様の構築される非常停止回路に、ティーチングボックスの非常停止スイッチを反映させる場合の回路例です。



- 注1 SCON2は、ティーチングツールが挿込まれたことを自動認識し、配線を切替えるリレーを搭載していません。(未接続でもS1、S2端子間は、コントローラ内部で短絡されません) ティーチングツールを未接続の場合は、ダミープラグ DP-5を接続して下さい。
- 注2 STOP-/ENB-端子には、必ず内蔵24V (STOP+/ENB+端子) 出力を用いて回路を構成してください。

PIO仕様

主な I/O 信号機能説明 ※記載されていない信号、詳細は取扱説明書を参照してください。

区分	信号略称	信号名称	機能の内容
入力	CSTR	スタート信号 (PTPスタート)	指令ボジション No. で設定されたボジションへ移動を開始します。
	PC1~PC256	指令ボジション No.	移動させるボジション No. の入力 (パルス入力)
	SON	サーボ ON	ON でサーボ ON、OFF でサーボ OFF します。
	HOME	原点復帰	信号の立上がりエッジ (OFF→ON) で原点復帰動作を行ないます。
	ST0~ST6	スタート信号 0~6	電磁弁モードの時、本信号の ON で指定されたボジションへ移動します。(CSTR 信号は不要です)
	RSTR*	基準位置移動信号	信号 ON でパルサー No. 167 に設定した位置に移動します。

区分	信号略称	信号名称	機能の内容
出力	PEND/INP	位置決め完了	移動後、位置決め幅の範囲に達すると ON します。一度 ON した PEND は位置決め幅の範囲外になっても次の移動まで OFF しません。INP は OFF します。PEND と INP はパルサーで切替えられます。
	PM1~PM256	完了ボジション No.	位置決め完了信号と同時に到達したボジションの No. を出力 (パルス出力) します。
	PZONE	ボジションゾーン	ボジション移動時に、アクチュエータの現在位置がボジションゾーンで設定した範囲に入ると ON します。ZONE1 との併用は可能ですが、PZONE は設定したボジションへの移動時に限り有効です。
	*EMGS	非常停止出力	コントローラが非常停止解除状態で ON となり、非常停止状態になると OFF します。(アラームとは無関係です)
	PE0~PE6	現在位置 No.	電磁弁モードで、目標位置に移動完了すると ON します。
	LS0~LS2	リミットスイッチ出力	アクチュエータの現在位置が目標位置の位置決め幅範囲 (±) で ON します。原点復帰完了状態であれば、移動指令前でもサーボ OFF 状態でも出力します。
	*ALML	軽故障アラーム	アラーム警告、過負荷警告、メッセージアラームのいずれかが発生で OFF します。
	REND*	基準位置移動完了	パルサー No. 167 に設定した基準位置への移動完了で ON します。

※パルス制御 PIO パターン 1 で使用

PIO 入出力インターフェイス

仕様	入力部		出力部	
	入力電圧	DC24V±10%	負荷電圧	DC24V
入力電流	4mA 1回路	最大負荷電流	50mA 1回路	
ON/OFF 電圧	ON 電圧 Min.DC18V OFF 電圧 Max.DC6V	漏れ電流	Max.0.1mA/1点	
SCON2	P/N		P/N	
	Z/N		Z/N	

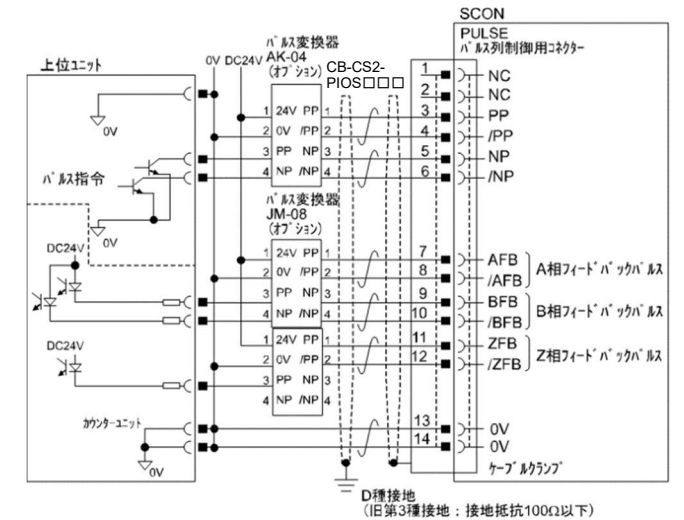
パルス制御仕様

パルスのマルチファンクションコネクタケーブルを使用してください。

パルス入出力インターフェイス

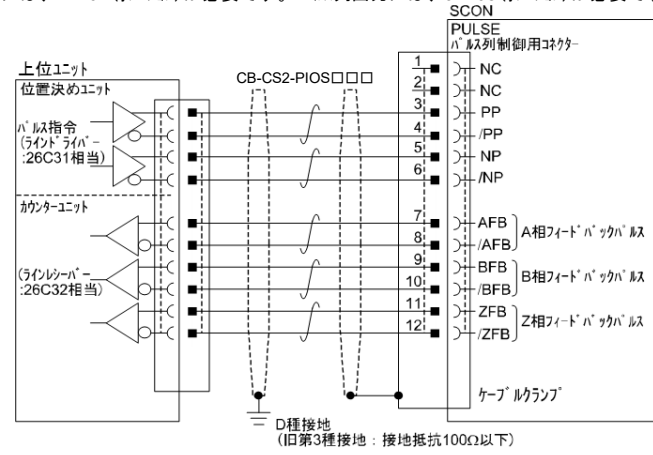
区分	信号略称	信号名称	機能の内容
入力	PP、/PP	指令パルス入力	指令パルスを入力します。入力パルス周波数は、タイプにより異なります。[基本仕様]参照
	NP、/NP	指令パルス入力	指令パルスを入力します。入力パルス周波数は、タイプにより異なります。[基本仕様]参照
出力	AFB、/AFB	フィードバックパルス出力	フィードバックパルスを出力します。入力パルス周波数は、タイプにより異なります。[基本仕様]参照
	BFB、/BFB	フィードバックパルス出力	フィードバックパルスを出力します。入力パルス周波数は、タイプにより異なります。[基本仕様]参照
	ZFB、/ZFB	フィードバックパルス出力	フィードバックパルスを出力します。入力パルス周波数は、タイプにより異なります。[基本仕様]参照

●上位ユニットが差動方式の場合



●上位ユニットがオープンコレクタ方式の場合

パルス入力には、AK-04 (オプション)が必要です。パルス出力には、JM-08 (オプション)が必要です。



マルチファンクションコネクタ (パルス列制御/サーボプレスタイプ専用)

マルチファンクションコネクタケーブル (型式: CB-SC2-MFC**) を上位コントローラに配線してください。

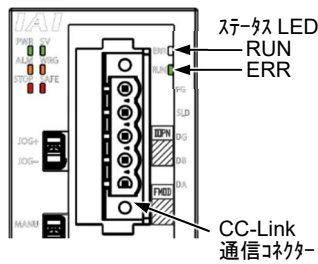
配線	色	信号	No.	内容
AWG28	橙/赤 1	IOUT	1	ロードセル荷重データを7桁データ (電流 4~20mA) で出力
	橙/黒 1	GND	2	
	薄灰/赤 1	PP	3	指令パルス入力 (PP)
	薄灰/黒 1	PG	4	指令パルス入力 (PG)
	白/赤 1	NP	5	指令パルス入力 (NP)
	白/黒 1	NG	6	指令パルス入力 (NG)
	黄/赤 1	AFB	7	フィードバック (+A)
	黄/黒 1	/AFB	8	フィードバック (-A)
	桃/赤 1	BFB	9	フィードバック (+B)
	桃/黒 1	/BFB	10	フィードバック (-B)
	橙/赤 2	ZFB	11	フィードバック (+Z)
	橙/黒 2	/ZFB	12	フィードバック (-Z)
	薄灰/赤 2	GND	13	
	薄灰/黒 2	GND	14	0V

CC-Link

●仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

●インターフェイス部



- 局番の設定 (重複しないようにしてください)
局番はパラメータで設定します。
パソコン専用ソフトでパラメータ No.85 “フィールドバスノードアドレス” を設定してください。
設定可能範囲: 1~64 (出荷時設定: 1)
- 通信速度の設定
パソコン専用ソフトでパラメータ No.86 “フィールドバス通信速度” を設定してください。

設定値	通信速度
0 (出荷時)	156kbps
1	625kbps
2	2.5Mbps
3	5Mbps
4	10Mbps

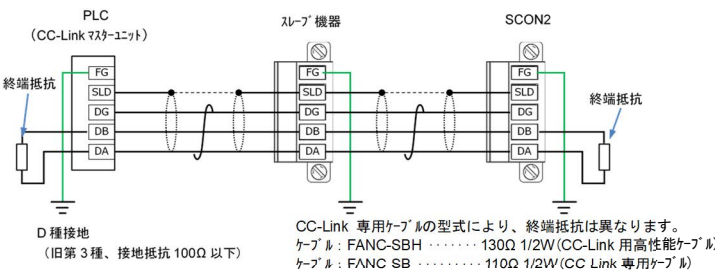
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替えSWをAUTO側に戻してください。

- 動作モードの設定とアドレス割付け
[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

●ステータスLED

LED	色	表示状態	表示内容 (表示の意味)
STATUS 1 ERR	橙	点灯	エラー発生 (CRC エラー、局番スイッチ設定エラー、ポートスイッチ設定エラー)
		消灯	電源投入またはソフトウェアリセットから CC-Link 初期化終了までの間
		点滅	正常通信中
STATUS 0 RUN	緑	点灯	通信中
		消灯	通信していない場合

●配線

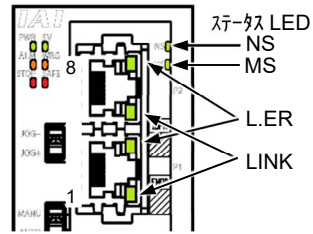


CC-Link IE Field

●仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

●インターフェイス部



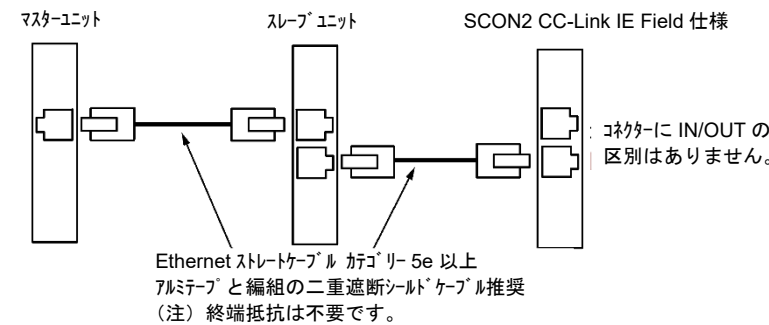
コネクタ名称	CC-Link IE Field 接続コネクタ	備考
ケーブル側	Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B カテゴリ 5e 以上 シールド付 8P8C モジュラージャック (RJ-45)	お客様で ご用意 ください
コントローラ側	Ethernet ANSI/TIA/EIA-568-B カテゴリ 5e 以上 シールド付 8P8C モジュラージャック (RJ-45)	

ピン番号	信号名	内容	適合電線径
1	TP0+	データ 0+	Ethernet ケーブルは、 カテゴリ 5e 以上の ストレート STP ケーブルを 推奨します。
2	TP0-	データ 0-	
3	TP1+	データ 1+	
4	TP2+	データ 2+	
5	TP2-	データ 2-	
6	TP1-	データ 1-	
7	TP3+	データ 3+	
8	TP3-	データ 3-	

●ステータスLED

LED	色	表示状態	説明
NS	緑: D LINK	点灯	サイクリック伝送実施中
		点滅	サイクリック伝送停止中
		消灯	サイクリック伝送未実施、解列中、電源未投入
MS	赤: L ERR	点灯	受信データが異常
		消灯	受信データが正常、電源未投入
		点灯	正常動作中
LINK	緑: RUN	消灯	ハードウェア異常発生中、電源未投入
		点灯	異常発生中 (ノード異常/局番設定異常)
		消灯	正常動作中、電源未投入
L.ER	赤: ERR	点灯	リンクアップ中
		消灯	リンクダウン中、電源未投入
		点灯	受信データが異常
L.ER	橙	消灯	受信データが正常、電源未投入

●配線



●局番の設定 (重複しないようにしてください)

局番はパラメータで設定します。
パソコン専用ソフトでパラメータ No.85 “フィールドバスノードアドレス” を設定してください。
設定可能範囲: 1~120 (出荷時設定: 1)

●動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
チューニングツールで、パラメータ No.84 “フィールドバス動作モード” を設定してください。詳細は [SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] 参照

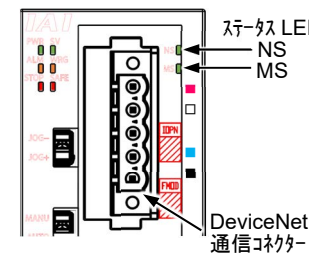
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替えスイッチを AUTO 側にしてください。

DeviceNet

●仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

●インターフェイス部

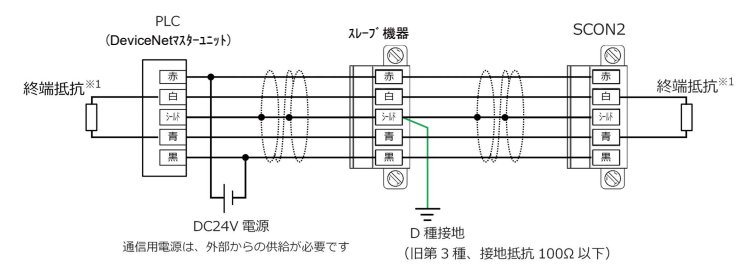


- 局番の設定 (重複しないようにしてください)
局番はパラメータで設定します。
チューニングツールでパラメータ No.85 “フィールドバスノードアドレス” を設定してください。
設定可能範囲: 0~63 (出荷時設定: 63)
- 通信速度の設定
通信速度は、マスターの通信速度に自動追従しますので設定の必要はありません。
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替えSWをAUTO側に戻してください。
- 動作モードの設定とアドレス割付け
[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

●ステータスLED

LED	色	表示状態	説明
NS	緑	点灯	コネクションが確立し、正常に通信中
		点滅	ワライ状態になっているが、コネクションが確立していない。通信停止中。(ネットワークは正常)
		消灯	ノードアドレスの重複または Busoff 検出。通信不可能
		消灯	通信異常 (通信タイムアウト検出)
MS	橙	消灯	ワライ状態になっていない。DeviceNet 電源が供給されていない。
		点灯	正常動作中
		点滅	ハードウェア異常。電源の再投入で回復できる場合があります。
		点灯	ハードウェア異常。ボード交換が必要です。
MS	緑	点灯	ユーザ設定異常、コンフィグレーション異常などの軽微な異常です。再設定などで回復できます。
		消灯	DeviceNet の初期化中または電源が供給されていません。

●配線



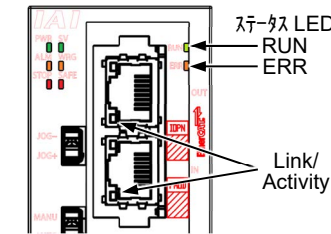
※終端抵抗は 121Ω です。SCON2 には付属しません

EtherCAT®/EtherCAT モーション

●仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)]、[SCON2 EtherCAT モーション取扱説明書 (MJ0472)] を参照してください。

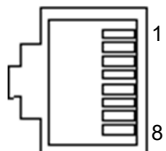
●インターフェイス部



●EtherCAT®仕様のステータスLEDの表示

名称	表示色	説明
RUN	消灯	初期化状態 (EtherCAT®通信 “INIT” 状態)、または電源オフ
	緑 (点灯)	正常運転状態 (EtherCAT®通信 “OPERATION” 状態)
	緑 (点滅) (ON : 200ms/OFF : 200ms)	(EtherCAT®通信 “PRE-OPERATION” 状態)
	緑 (点滅) (ON : 200ms/OFF : 1000ms)	(EtherCAT®通信 “SAFE-OPERATION” 状態)
ERR	橙 (点灯)	通信部品 (モジュール) 異常
	消灯	異常なし、または電源オフ
	橙 (点滅) (ON : 200ms/OFF : 200ms)	構成情報 (設定) 異常 (マスターから受取った情報が設定できない)
	橙 (点滅) (ON : 200ms/OFF : 1000ms)	同期イベント異常 EtherCATモーション接続仕様のみ
Link/ Activity	消灯	リンク状態未検出、または電源オフ
	緑 (点灯)	リンク中 (回線混雑なし)
	緑 (点滅) (ON : 50ms/OFF : 50ms)	リンク中 (回線混雑発生中)

● EtherCAT@コネクタ



RJ-45 8ピン
モジュラコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを MANU 側にし、テイチングツールで、パラメータ No.84 “フィールドバス動作モード” を設定してください。詳細は[取扱説明書]参照

● ノードアドレスの設定

ノードアドレスはマスター側で StationAlias を設定することで決まります。

● 通信速度の設定

通信周期は、マスターの通信設定に自動追従しますので設定の必要はありません。

(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを AUTO 側にしてください。

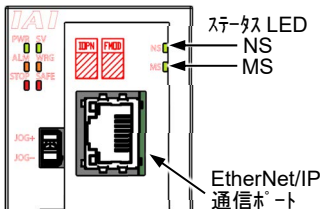
※EtherCAT モーション接続仕様は、パラメータ No.84 の設定が不要です。

EtherNet/IP

● 仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

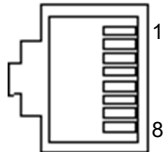
● インターフェイス部



● EtherNet/IP 仕様のステータス LED の表示

名称	表示色	説明
NS	消灯	電源OFF、または、IPアドレス未設定
	緑(点灯)	コネクションが確立し、正常に通信中です。
	緑(点滅)	ワラン状態になっているが、コネクションが確立していません。通信停止中(ネットワークは正常)です。マスターユニットの状態を確認してください。
	橙(点灯)	通信異常です。IPアドレス重複などのエラー検出により通信できません。
橙(点滅)	通信異常です。(通信タイムアウトを検出しました)	
MS	消灯	電源OFF
	緑(点灯)	正常動作中です。 スキャナ(マスター)のコントロール下にある状態
	緑(点滅)	スキャナ(マスター)とのコネクションが確立していません。 構成情報の設定を確認してください。 スキャナ(マスター)がアイドル状態になっていないか確認してください。
	橙(点灯)	ハードウェア異常です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。
	橙(点滅)	コンフィグレーション異常、設定不正などの軽微な異常です。 再設定などで回復可能です。

● EtherNet/IP コネクタ



RJ-45 8ピン
モジュラコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを MANU 側にし、テイチングツールで、パラメータ No.84 “フィールドバス動作モード” を設定してください。詳細は[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)]参照

● 通信速度の設定

通信速度はパラメータで設定します。出荷時設定で自動ワラン状態になっていますので、設定の必要はありませんが、固定の速度にしたい場合は、テイチングツールでパラメータ No.86 “フィールドバス通信速度” を設定してください。詳細は[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)]参照

● IPアドレスの設定

IPアドレスはパラメータで設定します。
テイチングツールでパラメータ No.140 “IPアドレス” を設定してください。
設定可能範囲：0.0.0.0～255.255.255.255 (出荷時は 192.168.0.1 に設定されています。)

● サブネットマスクの設定

サブネットマスクはパラメータで設定します。
テイチングツールでパラメータ No.141 “サブネットマスク” を設定してください。
設定可能範囲：0.0.0.0～255.255.255.255 (出荷時は 255.255.255.0 に設定されています。)

● デフォルトゲートウェイの設定

デフォルトゲートウェイはパラメータで設定します。
テイチングツールでパラメータ No.142 “デフォルトゲートウェイ” を設定してください。
設定可能範囲：0.0.0.0～255.255.255.255 (出荷時は 192.168.0.0 に設定されています。)

(注)パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを AUTO 側にしてください。

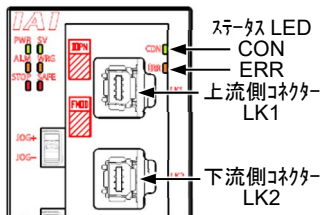
MECHATROLINK-III

MECHATROLINK-IIIは、標準 I/O プロファイル、標準サーボプロファイルに対応しています。標準サーボプロファイルを使用する場合、機能オプション「M」を選択してください。

● 仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)]、[SCON2 MECHATROLINK-III 取扱説明書 (MJ0471)] を参照してください。

● インターフェイス部



● ノードアドレスの設定
ノードアドレスはパラメータで設定します。
テイチングツールでパラメータ No.85 “フィールドバスノードアドレス” を設定してください。
設定可能範囲：3～239 [hex] (出荷時設定：3)

● データ長の設定
テイチングツールでパラメータ No.86 “フィールドバス通信速度” を使用するデータ長に合わせて設定してください。

・リモート I/O の場合

設定値	データ長	通信速度
0	16 バイト	100Mbps
1	32 バイト	
2(出荷時)	48 バイト	

・モーション仕様の場合

設定値	データ長	通信速度
0	32 バイト	100Mbps
1(出荷時)	48 バイト	

● 電子ギア比の設定

テイチングツールでパラメータ No.65 “電子ギア分子” および No.66 “電子ギア分母” を設定してください。
次の条件を満たすように設定してください。

$$\frac{\text{ストローク [mm]}}{\text{ボールねじリード長 [mm]} \times \text{エンコーダパルス数} \times \frac{\text{電子ギア比分子}}{\text{電子ギア比分母}}} \leq 2^{31}$$

● パルスカウント方向の設定

テイチングツールでパラメータ No.62 “パルスカウント方向” の設定値が No.5 “原点復帰方向” の設定値と同じとなるように設定してください。
(注)パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替え SW を AUTO 側に戻してください。

● ステータス LED

LED	色	表示状態	説明
CON	緑	点灯	CONNECT 受信(マスターと接続状態)
	—	消灯	マスターと接続できていません。
ERR	橙	点灯	通信エラー、またはコマンドエラー発生で点灯(ワラングは除く)。 エラー状態解除で消灯
	—	消灯	正常(エラー未発生)
LK1	緑	点灯	ほかの MECHATROLINK-III 対応機器と物理的に接続された場合点灯(断線などの確認用)
LK2	緑	点灯	

● 配線

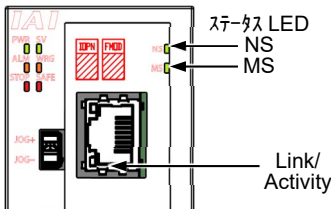
MECHATROLINK 専用ケーブルで配線してください

PROFINET IO

● 仕様

[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)] を参照してください。

● インターフェイス部

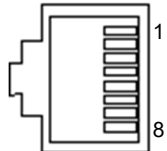


● PROFINET IO 仕様のステータス LED の表示

名称	表示色	説明
NS	消灯	電源OFF、または、接続可能コントローラがありません。
	緑(点灯)	コネクションが確立し、正常に通信中です。(RUN状態)
	緑(点滅)	コネクションは確立しましたが、通信停止中(STOP状態：ネットワークは正常)です。 マスターユニットの状態を確認してください。
MS	消灯	電源OFF
	緑(点灯)	正常動作中です。
	緑(点滅)	通信システム診断中です。
	橙(点灯)	ハードウェア異常(EXCEPTION状態)です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。
	橙(点滅1)	通信設定が異常です。
	橙(点滅2)	IPアドレスの設定が異常です。
橙(点滅3)	ステーション名が正しくありません。	
橙(点滅4)	ハードウェア異常(内部重大故障)です。 ボード交換が必要です。当社までお問い合わせください。	
Link/Activity	消灯	リンク、アクティビティ無し
	緑(点灯)	リンク確立
	緑(点滅)	アクティビティ(通信中)

橙(点滅1)：0.75s 消灯→0.25s 点灯の繰返し 橙(点滅2)：0.75s 消灯→0.5s 周期点滅2回の繰返し
橙(点滅3)：0.75s 消灯→0.5s 周期点滅3回の繰返し 橙(点滅4)：0.75s 消灯→0.5s 周期点滅4回の繰返し

● PROFINET IO コネクタ



RJ-45 8ピン
モジュラコネクタ
(コントローラ側)

ピン番号	信号名称	信号略称
1	送信データ+	TD+
2	送信データ-	TD-
3	受信データ+	RD+
4	未使用	
5	未使用	
6	受信データ-	RD-
7	未使用	
8	未使用	
コネクタフード	保安用接地	FG

● 動作モードの設定とアドレス割付け

動作モードはパラメータで設定します。
コントローラ前面パネルのモード切替えスイッチを MANU 側にし、テイチングツールでパラメータ No.84 “フィールドバス動作モード” を設定してください。詳細は[SCON2 フィールドネットワーク取扱説明書 (MJ0469)]参照

● 通信速度の設定

設定の必要はありません。100Mbps 固定です。

● ノードアドレスの設定

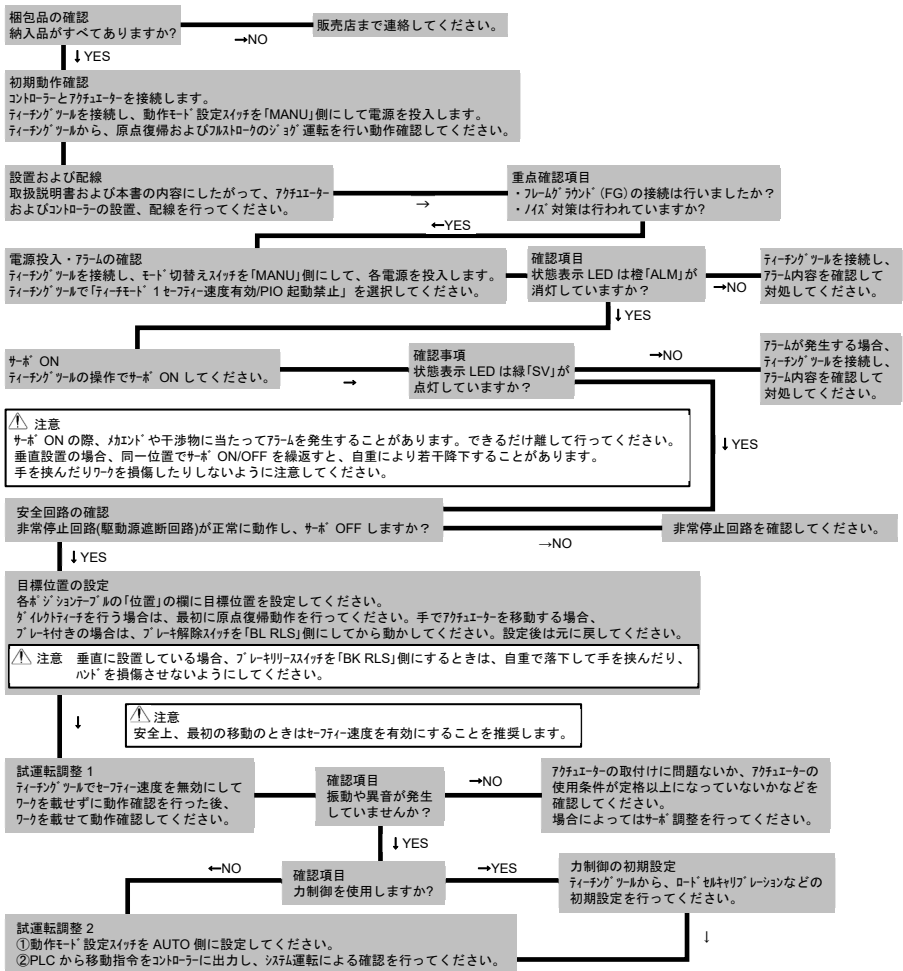
マスター側で設定を行いますので、IAI コントローラ側で設定の必要はありません。
[マスターユニットの搭載される上位ユニットの取扱説明書]を参照

(注)パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面パネルのモード切替えスイッチをAUTO側にしてください。

立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。本項のパソコンとの表記は、IA-OS を表しています。

※サボ プレスタイブ および R-Unit 接続仕様は、取扱説明書をご覧ください、立上げを行ってください。



● 異常時の処置

立上げ中に発生することがある75Mです。以下を参考に処置してください。

これ以外については、取扱説明書を参照してください。

エラーコード	エラー内容	原因および処置
069	リアルタイムクロック発振停止検出	カウンタ機能が停止し、現在時刻データが失われたことを示します。ティーチングツールから時刻を再設定してください。
0A5	電磁ブレーキ未解除エラー	電磁ブレーキ装着時、ブレーキが解除できませんでした。電磁ブレーキ用 24V 電源を確認してください。
0CF	I/O24V 電源異常	PIO 用 24V 電源が異常です。PIO 用 24V 電源の電圧を確認してください。
0E5	エンコーダ受信エラー	コントローラーの要求に対してエンコーダ側から正常なデータが返信されなかったことを示します。カウンタ部の断線の有無や接続状況を確認してください。周辺機器を電源遮断して本コントローラーとアクチュエーターだけを動作させ、エラーが発生しなければノイズの可能性があります。
0E7	A、B、Z 相断線	エンコーダ信号が正常に検出できない状態です。カウンタ部の断線や接続状況を確認してください。
0EE	75M リュートエンコーダ異常検出 2	75M リュートエンコーダ基板が、位置情報を正常に検出できない状態であることを示します。75M リュートデータバッテリーの電圧が低下しています。PIO のバッテリー75M出力を確認し、OFF していればバッテリーを交換してください。交換後、75M リュートセットを行ってください。エンコーダケーブルの接続を確認してください。
20A	動作時、サボ OFF	サボ OFF の状態で移動指令を行ったことを示します。サボ ON してから操作してください。

株式会社 アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F	TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
名古屋支店		
名古屋営業所	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F	TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F	TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
三河営業所	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
豊田支店		
営業 1 課	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F	TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
営業 2 課	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
営業 3 課	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4	TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1-312 あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネットビル 401	TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 シャンソンビル浜松 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 1-1-7 金沢けやき大通りビル 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F	TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 559 番地	TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市櫛原町 8-34 第 5 池内ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 広島鯉城通りビル 5F	TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
徳島営業所	〒770-0905 徳島県徳島市東大工町 1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B	TEL 088-624-8061 FAX 088-624-8062
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市榊味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム III 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町 1-1 拓洋ビル 4F	TEL 096-214-2800 FAX 096-214-2801

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7 : 00AM～金 翌朝 7 : 00AM)
土、日、祝日 8 : 00AM～5 : 00PM
(年末年始を除く)

フリー
ダイヤル **0800-888-0088**

FAX : 0800-888-0099 (通話料無料)

ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp

管理番号 : MJ0468-1C